

(参考様式 4)

農山漁村プロジェクト支援交付金  
事業活用活性化計画目標評価報告書

平成 29 年 9 月 29 日作成

活性化計画名	鴻巣・行田地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
鴻巣市	112178	1	平成 27 年度 ～平成 28 年度	平成 27 年度
行田市	112062			
活性化計画の区域				
埼玉県鴻巣市、行田市（鴻巣・行田地区）				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B / A	備 考
定住の促進に資する基盤整備 の円滑化	1 年	1 年	100%	

(コメント)

基盤整備事業の実施に向けて、地区内農地等状況調査、地権者に地元説明会、アンケート調査等を実施した。事業に対する仮同意の確認をしたところ、仮同意率は 96.7 %だったことから県営事業施行申請及び改良区設立認可申請に至り、平成 28 年度に基盤整備事業を着手することができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 79.5ha		鴻巣市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
鴻巣市	平成 27 年度	平成 27 年度	
事業の効果			
経営体育成促進換地等調整事業を通じて、地権者の基盤整備事業への理解を深めたことにより、平成 28 年度に基盤整備事業に着手することができ、今後の農業の振興と定住の促進に資すると思われる。			

### 3 総合評価

(コメント)

地区内のほとんどの地権者から基盤整備事業の同意が得られたとともに、アンケート調査を実施した際に、早期の事業実施、複数の土地の集約化といった要望などがあったことから、基盤整備事業の必要性が改めて確認された。今後の円滑な事業実施には同意率 100%が必要とされるため、関係機関と連携しながら未同意者の事業に対する理解を図っていく。

### 4 第三者の意見

(コメント)

今後は鴻巣・行田地区において基盤整備事業を実施し、農業生産基盤の整備を図りながら担い手への農地の利用集積を促進するとともに、後継者にとって農作業がしやすい環境を整備することにより、農業振興と定住の促進が期待される。

(鴻巣市農業委員会事務局 委員長 石渡 健司)